



内部のにぎわいが出る夜景



外観



エントランスアトリウム

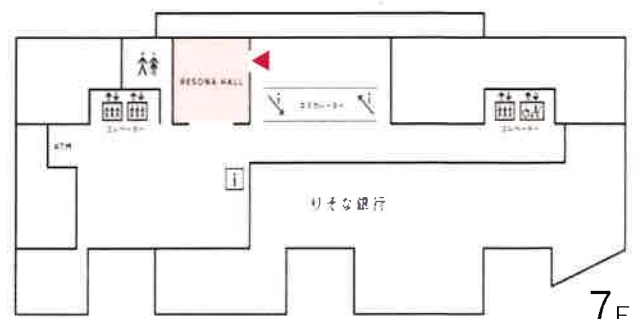


街のリビング

インテリアプランニングアワード  
2018 \_ 受賞作品見学会

2018年8月22日(木)  
15:00 - 17:00

枚方T-SITE  
～街のリビングをつくる～



集合場所：枚方T-SITE内7階りそなホール

# 枚方T-SITE

HIRAKATA T-SITE

## 街のリビングをつくる

大阪と京都の中間点に位置する枚方市駅前に計画された、本を通してライフスタイルを提案する商業施設である。その街に住む人々が主役となりコミュニティや新しい価値を生み出す「街のリビング」をつくることで、街文化が空洞化しつつある駅前地区を活性化させることを目指した。

枚方市駅前に降り立つと、各階に跳ね出されたテラスが印象的で駅前の新たな風景となっている枚方T-SITEが姿を現す。駅前広場にさし出された居心地のよい「街のリビング」と、本を通じたライフスタイル提案が街にダイレクトに伝わる「透明なファサード」、街を眺める「屋上テラス」が融合し、街への共感を生み出すきっかけとなるようデザインした。

枚方T-SITEの内部に一歩入ると、街のにぎわいを感じながら様々なモノやサービスに出会い、コミュニケーションが切れ目なく誘発される仕掛けがなされている。各階ボーダーレスに繋がる回遊性のある平面計画と、吹抜けが少しずつずらしながら配置される断面計画により、どこにいても各階の空気感を感じることができ、思い思いの場所でゆっくりと時間を過ごすことができる。

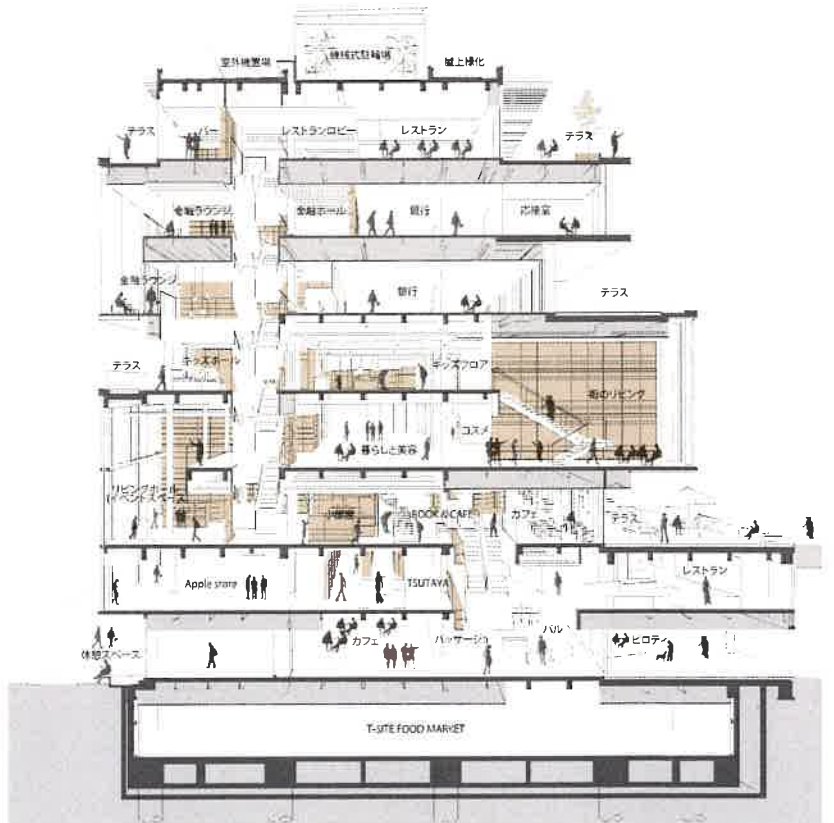
また、駅前の防災拠点ともなりうる安全・安心・快適な建物としての役割も担っている。東側コア周辺に波形鋼板耐震壁を集中配置するとともに、西側2層吹き抜け跳出し架構がもつ剛性を付与することで建物全体の偏心を抑え、建築基準法の1.25倍の耐震性能を実現している。更には、BCP対応として72時間の非常用電源を備えており、GHPとEHPを各特性に合わせ最適に配置することで、快適性、省エネ性、エネルギーコスト削減をも達成している。

約40年前の高度成長期に建設された駅前再開発ビルを建て替える「再々開発」プロジェクトでもある枚方T-SITEは、人口減少期における駅前再生の可能性を示すものである。

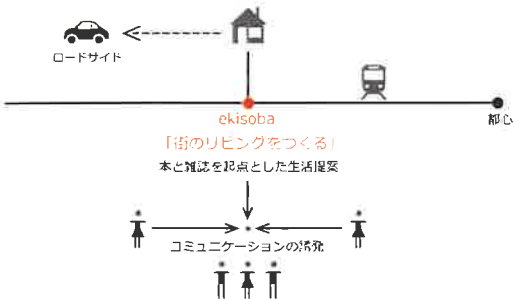
(原田哲夫・宮島照久・牛戸陽治/竹中工務店)



本棚に囲まれた「街のリビング」



断面パース



「街のリビング」のコンセプトダイアグラム



枚方周辺の都市構造の変化のイメージ

- 建築主 ソウ・ツー (地権者代表)
- 所在地 大阪府枚方市同東町12-2
- 最寄駅 京阪枚方市駅
- 用途 物販店舗・飲食店舗・金融機関店舗・駐車場
- 設計・監理 竹中工務店
- 施工 竹中工務店・前田組共同企業体
- 敷地面積 2,723.59㎡
- 建築面積 2,494.07㎡
- 延床面積 17,553.44㎡
- 構造・規模 S造・一部SRC造 地下1階・地上9階
- 工期 2015年1月～2016年2月



駅前広場に面して開放的なファサード